



●馬庭恭子事務所 〒730-0051 広島市中区大手町2-5-9 TEL/FAX082-246-1907 ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp
●広島市議会議員控室 TEL082-245-2221 FAX082-245-2223 Maniwa-k@giin.city.hiroshima.jp

女性副市長誕生物語

世界の政財界の指導者が集まる「ダボス会議」を主催する「世界経済フォーラム」が発表した男女格差指数（ジェンダー・ギャップ指数）についての報告書によれば、日本は115カ国中、79位でした。これは、経済・教育・健康・政治の4分野のデータを指数化して比べたものです。平均寿命の高さを反映して日本は健康分野ではトップクラスだったものの、所得や職業的地位を評価する経済分野や、議員の数などの政治分野では、83位と低迷しています。日本のこの低迷傾向は、広島市が足を引っ張っているせいではないかしらと思うくらい、広島市議会の議場を見まわすと、議員席も、行政職の並ぶひな壇も男性がずらり。そんな市議会に女性助役が提案されたのは、平成15年のことでした。しかし、あえなく否決。全国に報道されたニュースに恥ずかしい思いをした広島市民、特に女性は多かったのではないのでしょうか。

その後否決されること、なんと3回。もはや、広島では、ひ

な壇のトップに女性の姿を見ることはできないのではないかとため息をついてきました。それが、今回提出の選任同意案は、44人（議長を除く）の全員起立で可決。残りの10人は、反対の討論もなく、バタバタと退席するという形で、拍子抜けするほどすんなりと決まりました。

その理由は、女性副市長候補の得意分野であるIT技術の活用によって、市全体のIT関連経費の1割の削減可能との経済効果が前面に押し出されたことで、これまで否決してきた議員が反対する根拠を失ったことが大きいと思います。それだけでなく、さすがに今の世の中、たいした理由もなく「女性の管理職登用に反対」では通用しないことが、広島議会でも認識されてきたのではないかと思います。

しかしながら、女性副市長を置くことについては「財政難なのに3人も副市長を置くのは税金の無駄遣い」、「外部から登用しなくても内部にいないのか」、「女性ならいいというもんでもな



いだろう」などなどの意見があることも事実。それも一理ありますが、私には、とにかく女性を副市長というポジションにおくことがスタートだという認識がずっとありました。行政のトップに女性がいないということ、それ自体がとても異常なことだと思いますし、女性の視点をいれた政策を積極的に入れこんでいくためには、そのポジションを確保することが必要だと思ってきました。

広島市の女性団体有志による「副市長を歓迎する会」には予想をはるかに上回る人たちが参加し、熱い思いを伝えました。

副市長には、その思いをしっかりと受け止め、市民のためにどんどん働いてもらいたいと期待しています。

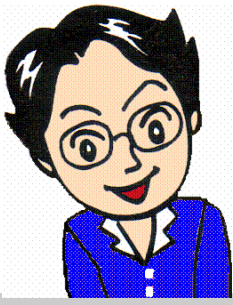


市議会 こぼれ話

女性副市長の選任同意案はこのたび、めでたくすんなり可決されたのですが、先に述べたように、10人の議員が反対討論もせず、途中退席しました。どうしても理解できないので、直接そのなかの一人の議員に突撃取材（笑）したと

ころ、その理由をまとめると「市長が議会中盤にいきなり提案したので、審議が尽くせない。審議が尽くせ

ないから賛成・反対が表明できない」とのことでした。審議が尽くせない？？これまで何回も提案されているのに？？でもそう思うなら、堂々と反対意見を言えばいいのに…。意見も言わないまま途中で抜け出すのは、議員としての職務放棄じゃないの！こんな光景は子どもたちには見せたくないなあため息です。確実に前に進んでいることもあるけれど、相変わらずのところもまだまだ…。ため息つかなくていい日は来るのかしら。



2008年6月 議会報告

つぎのことを発言し、答弁を求めました。

補正予算について

● 公益法人の経営状況

西区にあるサンプラザ（財団法人広島勤労者職業福祉センター）は、広島市が国から約150万円で購入しました。購入金は安いのですが、経営は大変です。大幅な人件費の削減や広島市からの補助金で、どうにか単年度は黒字をだしています。が、大規模なイベントはグリーンアリーナをはじめとする中区の施設に奪われることが多いようですし、結婚式も減少傾向です。

私は、このままだと広島市からの補助金だのみでいつまでも自立できないのではと思います、運営の工夫を求める質問を一期目からしてきました。私の最初の提案は「葬儀場への変更」だったのですが、構造上無理ということで却下。次に「駐車場をデパートとの連携で利用できるようにしたら」といいましたが、「検討します」という答弁だけで終わっています。折りしも厚生年金会館を広島市が購入するという意向をあきらかにしています。ここは独立採算が可能となるのでしょうか？

いずれにせよ、国や諸団体が（しばしば赤字を理由に）手放したハコモノを運営していくわけですから、大胆な改革や新たなアイデアの投入が必要です。議員としてもその財政状況をずっと調査していくつもりでいます。

● 国際会議場の監視カメラ設置

G8下院議長会議開催にあわせて、暗くても撮影が可能な高感度カメラ2台を国際会議場に設置するため、600万円の予算が認められました。要人警護のために監視カメラを増設するという発想には納得いきません。

私は以前より、平和公園の照明が暗いのではないかと指摘してきました。現に去年9月には公園内でホームレス殺人事件もおこっています。市民の安全を最優先するのなら、もっと早くに安全策にとりくむべきだったのではないのでしょうか？

また、カメラをあちらこちらにつけられるのは監視されているようで、あまり気持ちのよいものではありません。明るく照明をすることだって大切だと思います。

エネルギー問題もあり、簡単には結論づけられませんが、広島市の明かりをどうするのか、先をみすえた都市計画の中にこの問題もきちんと組み込んでいくべきでしょう。市民の安全を最優先に、省エネ・環境問題に配慮した街灯りの基本デザインを示してほしいと思います。



議員派遣案(海外視察)について反対

この夏には3つの会派、あわせて21人の議員が海外視察にいきます。それぞれ視察目的と行き先が議会で説明され、採決されました。私はこの派遣案には反対しました。一人あたり上限80万円なので、単純計算でも、総額1680万円です。市の予算を切り詰めているなか、いかがなものでしょうか？

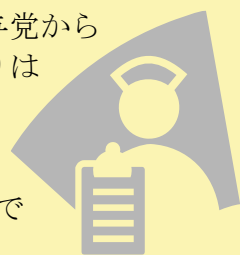
政務調査費を使った「海外での調査研究」が可能になったこともあって、今年2回も海外視察に行く会派もあります。もっと足元をみて、地道に広島市のことを調査研究して欲しいと願わずにはられません。視察結果報告は議会図書室で閲覧が可能です。昨年11月には、視察報告書に、他の文書を盗用していた議員があり、問題になったことがあります。皆さんも、よくよく報告書を読んで、それらが今後、実際に市政にどのようにいかされていくのか、しっかりみはってくださいね。

後期高齢者医療制度に問い合わせ・苦情殺到！

いままです市民からの医療福祉に関わる苦情は、せいぜい1年間で数百件どまりでした。しかし、後期高齢者医療制度に関しては、腹にすえかねた市民が直接行動（電話をかける）をおこし、その数は、4月から6月末までで15,801件もありました。1万件を大幅に超えることなど、今までなかったことです。市役所での対応でこれですから、後期高齢者医療制度の事務を掌る広域連合（広島県内23市町で事務運営する連合体）はいかがかと問い合わせをすると、4月11日から5月2日までで717件、その後は数えていないとのことです。（それ以降は数えていない広域連合の姿勢にはカッガリしましたが。）

この相談・苦情のなかで一番件数が多いのは保険料についてです。自分はどうなるのかという不安をかかえて、電話に向かっている高齢者の方の姿が目に浮かびます。また、この電話が鳴り止まない状況は、国がいかに制度設計をあやまったかということにつきると思います。与党から修正案がでましたが、抜本的なものではありません。社会保障制度は、年齢枠をとりはずし、一元化でやっていくしかないと考えています。

今後の高齢者医療制度について検討する「広島県後期高齢者医療広域連合議会」へ広島市議会から4名の議員を派遣することが決まりました。議会は、年に2回の開催ですが、そこでは傍聴も可能です。きちんとした議論がなされているか確認します。



厚生委員長になりました！

女性の委員長、副委員長が増えました！

議会の最終日は、議会人事（議長決定）があります。私たちは最小会派なので、なんの期待もありませんでしたが、驚いたことに私が厚生委員長になりました。聞き間違いでないかと思い、議長にたずねると「専門性を生かしてもらいたい」と。

さらに今回は女性の登用が多いのが特徴です。6つの常任委員会の正副委員長として全部で5人の女性がいます。かつてなかったことです。この1年がんばっていきます！！



厚生委員会《作業所の視察》

小規模作業所の実態を知るために江波の作業所に視察にいきました。そこでは、美容院の貸したオルの洗濯という仕事が主な作業です。猛暑のなか、皆さん汗まみれで働かれています。障害者自立支援法ができて、実際には自立するための訓練や指導には時間がかかります。自立できる賃金体制が組める支援をと思います。

厚生委員会《民間保育園の視察》

公立保育園は市内に90箇所、民間保育園は71箇所あります。広島市は今後、公立保育園の民営化をすすめる方針をたてました。反対意見もたくさんあり、署名活動も活発です。「公立と民間の差はいったい何なのかを十分理解しなければ」と先月の公立保育園訪問に続いて、民間保育園の見学に行ってきました。結局は、個々の保育園の理念と人材の質の問題だと感じました。



視察報告（厚生委員会・建設委員）

建設委員会委員外《新市民球場の視察》

5割がた、できあがった新しい市民球場を見学しました。



とにかく暑かったです。工事の方もご苦労様！





5/9	子育て特別委員会 出席 DV視察報告会
5/13	青空市政相談・市政報告
5/18	中区スポーツ大会開会式 出席
5/21	常任委員会
5/25	自閉症協会 出席
5/26	広島国際大学式典 出席
5/30	こども虐待研究会 出席
6/6	YMCAバザー 参加 九州大学(医学部)講演
6/9	議会運営会議 天満小学校 視察
6/11	会派勉強会 参加
6/15	WABAS総会 出席
6/16	議会(市長説明)
6/19	6月議会一般質問

6/20	6月議会一般質問
6/21	日本尊厳死協会 出席 夜空市政相談・市政報告
6/23	6月議会一般質問
6/24	常任委員会
6/25	常任委員会
6/26	議決
7/2	名古屋大学医学部附属病院がんプロ フェッショナル養成講座講演
7/3	正副委員長レクチャー
7/6	広島市身体障害者福祉大会 出席
7/8	安佐南区福祉センター落成式 参列
7/9	文教委員会委員外 傍聴
7/10	建設委員会委員外 傍聴 厚生委員会 出席
7/11	平和文化センターピースコミッション 参加

7/13	車椅子ダンス発表会ボランティア
7/14	大都市委員会委員外 傍聴
7/15	えるえる会 講演
7/16	日赤看護大学 授業 県立広島緩和ケア支援推進協議会
7/17	副市長ウェルカムパーティー 主席
7/18	消防上下水道委員会委員外 傍聴
7/21	がん患者大集合中国ブロック準備会
7/22	厚生委員会所管内視察
7/24	広島市民病院がん看護セミナー
7/25	建設委員会所管内視察 子どもの意見を聞く会 傍聴
7/28	元安川オープンカフェ開始式 出席
7/29	広島大学認定コース選抜試験
7/30	大阪府立大学看護学部 実習
7/31	広島市地域女性連絡会平和の灯

青空市政報告・相談

8月26日(火) 13:30~15:30
 タカノ橋商店街 バタバタふれあい広場
 (中区大手町5丁目 商店街東側)

★ 夜空市政報告・相談

8月23日(土) 19:00~21:00
 ひろしま女性学研究所 1Fギャラリー
 (中区白島北町16-25)

身近な生活の心配事
 など、お気軽にご相談
 ください。直接お話を
 お聞きして一緒に考え
 ます。



ニュースレターを
Eメールでもお送します。

メールでの送付をご希望の方は、
 まにわ恭子HPから
 (<http://www.10.ocn.ne.jp/~ikiiki>)
 直接メールでお申し込みください。
 できるだけ送料を節約したいと思いま
 すので、ご協力お願いします。



今年の6月、3週にわたり、馬庭さんはラジオ番組に出演
 されました。FMちゅーピーの「R50」という30分番組で
 す。偶然聞かれた方もいらっしゃるかもしれませんが、
 「え〜！何で教えてくれなかったの？」という声も聞こえ
 てきそうです(´_`;)…。そんな声にお応えして、ちょこつ
 と一部をお教えしちゃいます。

馬庭さんの自分史をたどりながら思い出のエピソードを
 紹介し、その頃よく聞いていた曲を流すという進行です。
 その中から大学時代のお話を。あの頃『加山雄三』さんの大ファンだっ
 たそうです。ところが『スター・千一夜』という番組で彼が突然結婚宣
 言をしたから大変！その夜は大泣きをしたそうです。そんな話を懐かし
 そうにした後に、ラジオから流れた曲が〜君といつまでも〜、〜お嫁
 においでよ〜の2曲。このタイトルの歌を聴きながら大泣きなんてセ・ツ・ナ・イ……。

私世代の『加山雄三』さんは24時間テレビの〜サライ〜ですが、『ス
 ター・千一夜』『加山雄三』さんと聞いて、膝をポンッとたたきながら
 「おっ、懐かしいね〜!!」と思われた方、馬庭さんと同じくそれぞれの
 青春のときを思い出されたのではないのでしょうか。(大田)

まにわ恭子事務所

〒730-0051 広島市中区大手町2-5-9
 TEL&FAX 082-246-1907
 E-mail ikiikihiroshima@lily.ocn.ne.jp
<http://www10.ocn.ne.jp/~ikiiki>

